

# 第140回 世界保健機関 (WHO) 執行理事会等の報告

第7回国際保健に関する 懇談会	資料1-5
平成29年4月20日(木)	

## 開催日、場所及び出席者

【開催日】 平成29年1月23日(月)～2月1日(水)

【場所】 ジュネーブ

【出席者】 福田技術・国際保健総括審議官、中谷参与、江副国際保健企画官、他6名

## 概要

- 理事会は34カ国の理事国が推薦する執行理事により構成。日本はオブザーバー(5月の理事会より復帰予定)。
- 全41議題(管理(19)、技術(22))について協議。9つの決議と16の決定を採択。5月のWHO総会で決定。

### 【主な議題】

#### • 事務局長候補の選出:

Dr. Tedros Adhanom Ghebreyesus (エチオピア)、Dr. Sania Nishtar (パキスタン)、Dr. David Nabarro (英)の3名を事務局長候補として選出。5月の総会での投票にて決定。

#### • 2018-2019年の予算案

事務局長より分担金の10%増加を提案。各国より議論がなされ、継続協議となった。WHO総会で決定予定。

#### • 健康危機

健康危機プログラムの進捗や国際保健規則の世界実施計画について協議。我が国からは、これまでの内容面、資金面等の貢献を紹介しつつ、国レベルでの人材強化を含め、確実な改革の実施を求めた。

#### • がん

がん対策の推進にかかる決議案を審議し、5月の総会に持ち越し。がんと就労、サバイバーに関する記載は我が国の提案で盛り込まれる方向。